

たかはま夢・未来塾新聞

EUREKA

ユリイカ



第8号 2016年4月発行

EUREKAとは・・・見つけた！わかった！を意味するギリシャ語。アルキメデスが王冠の金の純度を図る方法を発見した時叫んだとされる言葉。英語圏ネイティブは、いいアイデアが浮かんだ時や何かを発見したとき、科学者や研究者に限らず、誰でも「Eureka!」と叫ぶのだそうです。

ロボットクラブ全国大会出場!!



3月25日～27日に愛知工業大学八草キャンパスで行われたロボカップジュニアジャパンオープン2016(全国大会)に、ロボットクラブの塾生が出場しました。未来塾から6チームが参加しました。

ビギナーズリーグでは、スターが3位、MT5が予選敗退。ライトウェイト プライマリリーグでは、大和DX5が4位、KAMIが5位になりました。ライトウェイト セカンダリリーグでは、K-INGが11位、YTSキッズ48が18位となりました。

今年は、世界大会に出場するチームは出ませんでした。みんなとてもよく健闘しました。応援ありがとうございました。

春季ディベート大会 準優勝!!

3月26日～27日に金城学院大学で行われた第20回東海地区春季中学・高校ディベート大会に、たかはま夢・未来塾から高浜中学校チーム・南中学校チームが出場し、高浜中学校Bが準優勝しました。

今年の論題は、「日本は地方公共団体の首長の多選を禁止すべきである、是か非か」です。今年のディベート甲子園も同じ論題になります。これから、夏に向けて、練習をがんばります。



第12回 Vフェス 観客賞受賞!

平成27年度映画ビデオクラブ制作映画「時空を超えたヒーロー」が、第12回 碧海・西尾映像フェスティバル(通称:Vフェス)にて、観客賞を受賞しました。少年時代の織田信長が高浜市にタイムスリップしてくるお話です。ご覧になりたい方は、事務局までお問い合わせください。



平成28年度の講座がはじまりました。

新講座 Learning Games Club

今年度から、新講座として、「Learning Games Club」が始まります。「英語でアートクラブ」でおなじみのアルバート・サスラー先生が講師です。

歌や劇、ゲームなどを通して、楽しく英会話に慣れ親しむ講座です。

1回目の講座では、三角に折った紙をボールに見立てて、紙フットボールのゲームをしたり、順番に一人の塾生が前に立ち、その子にみんなが英語で質問をするといったことをしました。



英語でアートクラブ



今年の「英語でアートクラブ」は、牛乳パックの巨大な魚を作ります。第1回目の講座では、牛乳パックを6個使って、魚の土台を作りました。今後、マンガ紙を使って、魚に仕上げていく予定です。出来上がった作品は、高浜市のけんしんやTぽーとなどで展示する予定です。



おもしろサイエンスクラブ



平成27年度のおもしろサイエンスクラブでは、巨大なシャボン玉を作ったり、科学工作でおもちゃを作ることから科学の原理を学んだりしました。

平成28年は、9月～2月の間に5回講座を行います。科学を楽しく学べる講座を行う予定です。



平成27年度 夢・未来まんが 完成！

高浜市小中学校・図書館・かわら美術館などに寄贈しました。未来塾でも閲覧可能です。

塾生の感想を紹介します。



ロボカップジュニアジャパンオープン2016(全国大会)出場者

Team Takahama スター

ビギナーズリーグ3位

亀薫和史 (吉浜小学校5年)

ぼくは、全国大会に出ました。全国大会は、その名のとおり、日本の強い人がたくさん集まるからきんちょうしました。そして、中学の人もいてさらに、きんちょうしました。

予選は、一位で気分が良かったです。中学の人とも戦いましたが、勝って良かったです。トーナメントは、じゅん決勝の試合で負けてくやしかったです。三位決定戦の試合で、勝ってうれしかったです。

そして、交流会でいろんな人に出て、とても良かったです。



川上滉太 (吉浜小学校5年)

全国大会では、三位の結果となりました。一番くやしかったことは、準決勝戦で十対十一で負けたことです。

準決勝での相手のロボットは、ボールをキャッチしてそのままゴールへ入れていくというロボットでした。そのロボットを見てすごいと思ったことは、ボタンが二つあり、最初の動作の種類を分けていることでした。動作はまっすぐ進むものと、右にトスしてかべに当てるものでした。

次回はぼくもプログラムを工夫して、また全国大会に出たいです。

Team Takahama MT5

ビギナーズリーグ初出場

高須健太郎 (港小学校6年)

ぼくの全国大会の反省はオウンゴールを何度かやってしまったことです。東海大会ではあまりなかったけれど、全国大会では何度かやりました。

これからは方向センサーを正確にやろうと、思います。

楽しかったことは、レスキューやダンスなど他の競技の人たちと名刺交換をしたことです。とてもたくさんの人と交換できました。

全国大会で、悔しかったことなどをこれからは生かしたいです。



神谷誠 (港小学校5年)

僕は、3月25日(金)～27日(日)のロボカップジャパンオープン2016愛知大会に出場しました。

春からロボットクラブに入塾して一年もたちませんが、あるきっかけで、MT5に参加することになりました。高須健太郎君とチームを組んでから、僕のロボットはめきめき強くなりました。

ロボカップジャパンオープン大会では、いろいろな学年の方が参加していることに驚きました。高浜のノード大会ではビギナーズの参加者は大きくても中学生です。しかし、この大会では高校生の参加者もいました。

次に驚いたのは、車検の厳しいところ。時間厳守は当然の事ですが、ロボットのあらゆる場所まで、質問攻めになるのはとても困りました。例えば、「自分のロボットの電池のボルトを教えてください。」とか、ロボットに対しての質問や、コートでの整頓までさまざまです。大人の人に質問攻めになるのは正直タジタジになります。

ロボットの製作についても同様です。大会参加は、A4サイズのレポートを何枚も書きました。子供を子供扱いしないところは、驚きもあるし、一人前の人としてあつかってもらえることはすこしうれしいです。

来年はライトウェイトプライマリリーグになります。分からないことや、困ったことはよく話し合うようにしていきたいです。新たなリーグに参加することがとても楽しみです。

第17回全国ジュニア発明展佳作受賞！



発明クラブ中川大和くんの作品「ふっとんばないふとんばさみ」が第17回全国ジュニア発明展にて佳作を受賞しました。

ふとんばさみの外側に、取りつけた棒が伸縮できるようになっており、風の強い日でも布団がめくれあがってしまわない構造になっています。

また、伸縮するので、収納にもこまらないなどといった工夫がされた作品です。

中川大和くんを受賞した作品について、感想をうかがったところ、「ふとんがめくれなくなっていて、うれしいです。これからもがんばっていきたいです。」とコメントしてくれました。

平成28年度 入塾式



平成28年度は102人の塾生が入塾しました。

クラブ名	ロボット	発明	ビデオ	ディベート	英語	LGC	まんが	サイエンス
人数	39	16	11	22	22	9	15	26